

エッ! なにこれ? どうなってるの? ~数学で創る立体錯視のアートな世界~

わたしたちは、いつも目を使って生活していますから、見たものの形は分かると思い込みがちです。でも、実際とは違って見えてしまう「錯視」が起きて、誤った認識をしてしまうことがあります。なぜこのような現象が起きるのでしょうか。

数学によって創られた美しい作品を紹介しながら、「錯視」の起きる仕組みを解説します。目の前に実在するものを見ているのに、そんな立体はあり得ないと感じる、不思議な感覚を体験してみませんか。あなたも「錯視」の仕組みを学んで、独自の立体錯視作品を創造してみましょう。



気まぐれハート



すれ違うライオン

日時

令和8年

2月7日(土)

午後2時～3時30分

応募締切：令和8年1月21日(水)※必着



▲応募フォーム

講師

杉原厚吉氏明治大学先端数理科学インスティテュート研究特別教授
数理工学者

岐阜県生まれ。1973年東京大学大学院工学系研究科修士課程修了後、電子技術総合研究所、名古屋大学、東京大学などを経て、2009年より明治大学へ着任し、2019年より現職。ロボットの目を開発する研究の中で、不可能図形のだまし絵を立体化する手法を見つけ、立体錯視の分野へも研究を広げてきた。さまざまな不可能立体を創作し、立体錯視アーティストとしても活躍している。国際ベスト錯覚コンテスト優勝4回。

会場

ハートフルスクエア G 大研修室
(岐阜市橋本町1-10-23 ※JR岐阜駅東側)

定員

80名

(応募者多数の場合は抽選)

受講料

300円

応募方法

ホームページの応募フォームまたは、往復はがき（1人1通）に①講座名②〒・住所③氏名④年代⑤電話番号を記入し、右記までお申込みください。直接お申込みの場合は、返信用のはがきをお持ちください。応募者多数の場合抽選となります。

※ご記入いただいた個人情報は、講座運営のために使用し、適正な管理に努めます。

※抽選結果は、締切日より1週間程度でご連絡いたします。届かない場合は、

電話でお問い合わせください。

問合せ先

岐阜市生涯学習センター 生涯学習係

〒500-8521

岐阜市橋本町1-10-23 ハートフルスクエアG内

TEL／058-268-1050